

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	18 38 48	○介護ケアの視点からグループホームらしい生活の質、パーソンセンタードを意識した取り組みの実施に弱さを感じるのを改善していく(取り組む)	パーソンセンタードケアを意識し本人の役割や生活の質を上げる取り組みを実施することでADL向上にも結び付ける取り組みの実施。	①ケアプランにパーソンセンタードケアを意識した内容を立てる ②コロナ禍でも毎月行事取り組みの充実 ③個別ケアが出来る業務体制の構築(向上)	12ヶ月
2	52 53	継続的な居心地の良い空間づくり	施設内、整理整頓、清掃強化によって入居者様職員、家族様にとって居心地の良い環境を整える。	季節毎に季節毎の壁面作成を入居者様と実施し季節感を感じてもらい掲示する。 施設内、敷地内の定期的な清掃の実施。(美化強化) 整理整頓の意識向上により働きやすい環境を整える。	12ヶ月
3	65	発信力が足りない。 事業所が取り組んでいる事を伝えきれていない。	事業所の取り組みを発信し、事業所への理解や応援者を増やす。	運営推進会議、広報誌、地域の行事など家族様や地域の方など参加される場所で、取り組みを説明する機会を設ける。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。